



「泥どろになります」と宣誓



豪快に飛び込んで「セーフ」



訪れた観客は、選手の珍プレーに大笑い

田んぼの中で 大はしゃぎ

津地地区で恒例の泥リンピック・キックベースボール大会

選手は、ぬかるんだ田んぼに足をとられ転倒したり、豪快に飛び込んだりとハッスルプレーや珍プレーが続出。観客の笑いを誘っていました。キックベースボールは、打者が球の代わりにサッカーボールをけり飛ばす野球のようなもので、ホームランや試

津地地区のジゲおこしの催し、泥リンピック・キックベースボール大会（津地公民館主催）が、4月29日、津地内の水田で開かれました。今年で10回目を飾る大会には、県内外から7チーム（約70人）が参加。田植え前の水を張った田んぼの中で、泥しぶきを上げながらキックベースボールや障害物リレーなどの競技を楽しみました。



ホームランをねらってボールをけり飛ばす



各チーム、ユニークな服装で参加

合に勝利するたびに選手や監督は胴上げ。その後は、田んぼの中に落とされていました。参加した選手は「思うように走れなくて大変。泥だらけになっただけとても楽しかったです。また参加します」と泥まみれの笑顔で話していました。



全身泥まみれの障害物リレー



監督を胴上げ。その後は田んぼのへ



水を張った田んぼの中で思いっきり遊ぶ